

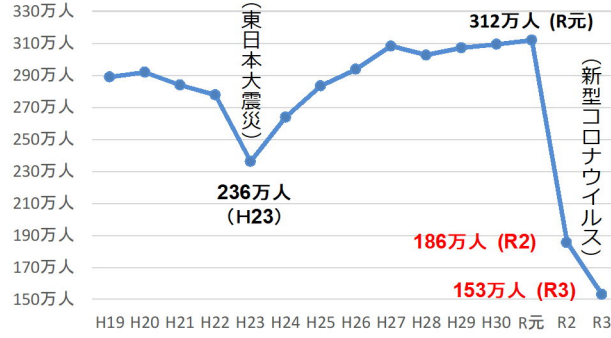


熱海市の現状

伊豆山土石流災害

発災日： 令和3年7月3日
 位置： 伊豆山逢初川の上流部
 標高390m地点
 規模： 被災範囲延長約1km
 最大幅約120m
 人的被害： 死者27名(関連死1名含む)
 行方不明者1名
 重症1名、軽症3名
 住家被害： 132棟
 断水： 1,074件
 (令和4年4月1日現在)

コロナ禍における宿泊客数



平成27年から5年連続300万人突破を継続していたが、令和3年はコロナウイルスまん延前の令和元年に比べ半数以下となりました。

観光交流客減少による
 市内経済への影響
 2年累計の機会損失による
 推計影響額
 (令和2年1月～令和3年12月)

▲1,009億3千万円

〈入湯税による宿泊客数(暦年)〉

伊豆山土石流災害からの復旧・復興

伊豆山復興計画の策定



被災された皆様と大きな方向性を共有する「復興基本計画」、インフラ復旧の具体的な方向性を定める「復興まちづくり計画」、具体的なまちづくり事業に展開させる「復興事業計画」を地域の皆様のご意見を伺いながら策定します。

伊豆山地区の復旧、生活再建に向けた復興計画の策定

被災者見守り・相談支援



被災者の皆様が、一日でも早く安心した日常生活を取り戻せるよう、生活支援相談員を配置し、訪問活動を中心に見守り・相談支援を継続して実施するなど、引き続き伴走支援を行います。

被災者伴走的支援のための「熱海市伊豆山ささえ逢いセンター」の運営

コロナ禍における対策

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種



発症と重症化をできる限り減らし、まん延防止を図るため、令和4年度はワクチンの3回目の接種や、5歳から11歳の小児への初回接種を実施します。

新型コロナウイルスワクチンの追加接種、小児への初回接種の実施

コロナ禍における経済対策



観光ブランドプロモーションとして、若年層への継続的なアプローチに加え、企業向けのプロモーションに取り組みます。また、熱海の夜を彩る花火大会を追加で開催します。

企業向けプロモーションへの取組、花火大会追加開催運営補助等

今後の重点施策

観光地経営の仕組みづくり



熱海型DMO構築
 観光財源の確保に向けた検討

熱海版地域包括ケアシステムの深化



重層的支援体制整備事業への移行準備

地域コミュニティ活動の支援



協働の地域づくり交付金
 地域コミュニティ活動推進事業補助金

地球温暖化への対応



地球温暖化対策実行計画策定業務委託

熱海市 令和4年度予算・施策の概要

★伊豆山土石流災害からの復興と長期化するコロナ禍を乗り越えていく年

<p>一般会計予算案 196億5,400万円 (対前年度比16.51億円9.2%増)</p>	<p>(歳入) 市税89.8億円(対前年度比6.4%増)、地方特例交付金0.1億円(同98.7%減)、繰入金16.2億円(同94.8%増) ※ 市税収入(対前年度比): 市民税(個人・法人)0.7億円増、固・都税5.3億円増、入湯税0.1億円減 (歳出) 人件費41.1億円(対前年度比0.2%減)、扶助費32.6億円(同0.6%減)、公債費16.3億円(同9.7%増) 普通建設事業費15.2億円(同42.1%増)、補助費等16.0億円(同19.1%増)、維持補修費2.3億円(同53.2%増)</p>
--	---

① 伊豆山土石流災害からの復旧・復興	② コロナ禍における対策
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 復興まちづくり計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・伊豆山地区の復旧、生活再建に向けた復興まちづくり計画策定(76,800千円) ➤ 被災者見守り・相談支援 <ul style="list-style-type: none"> ・被災者伴走的支援のための熱海市伊豆山ささえ逢いセンター運営経費(6,671千円) ➤ 逢初川沿い市道再整備、用地購入 <ul style="list-style-type: none"> ・逢初川改修事業と同時期に実施する市道再整備事業(用地購入費124,650千円・工事費180,000千円) ➤ 災害廃棄物の処理 <ul style="list-style-type: none"> ・仮置場に集積された災害廃棄物の処分・仮置場運営・公費解体による災害廃棄物撤去等業務(404,461千円) ➤ 災害派遣職員の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・他自治体から不足する技術職員について応援を求める職員派遣経費(45,002千円) ➤ 消防ポンプ自動車購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・土石流災害により被害を受け廃車となった第4分団車購入費(20,000千円) ➤ 被災事業者復旧支援 <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県が創設した「被災中小企業復旧支援事業費補助金」及び「被災漁船復旧支援事業費補助金」における自己負担分の一部を支援する被災復旧支援事業費補助金(事業者50,559千円・漁船2,375千円) 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種経費 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の発症と重症化減、まん延防止を図るための、新型コロナウイルスワクチン追加接種分、小児への初回接種分ワクチン接種経費(86,612千円) ➤ 自宅療養者等への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・家族や親族などからの支援が受けられない自宅療養者等への食料品・衛生用品支援(77千円) ➤ 生活困窮者自立支援 <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者に対する自立支援金(10,880千円) ・住民税非課税世帯・家計急変世帯に対する臨時特別給付金(令和3年度予算繰越事業) ➤ コロナ禍における経済対策 <ul style="list-style-type: none"> ・企業向けプロモーションに取り組む観光ブランドプロモーション経費(15,000千円) ・首都圏へのプロモーションに加え新たな市場開拓として中京圏・関西圏への周知拡大を図るJR東日本・東海との連携による誘客業務委託(6,000千円) ・花火大会追加開催運営補助金(10,000千円)
③ 今後の重点施策	
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 観光地経営の仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> ・熱海型DMO構築・観光財源の確保に向けた検討 ➤ 熱海版地域包括ケアシステムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・重層的支援体制整備事業への移行準備 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域コミュニティ活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・協働の地域づくり交付金、地域コミュニティ活動推進事業補助金 ➤ 環境課題への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策実行計画策定業務委託